

事業概要

総事業費 : 約74億円

全体延長 : 1,847.3m

須賀地区 : 994.6m

大平地区 : 852.7m

海岸施設 : 水門1基、陸閘9基、樋門2基

須賀地区 : 水門1基、陸閘7基

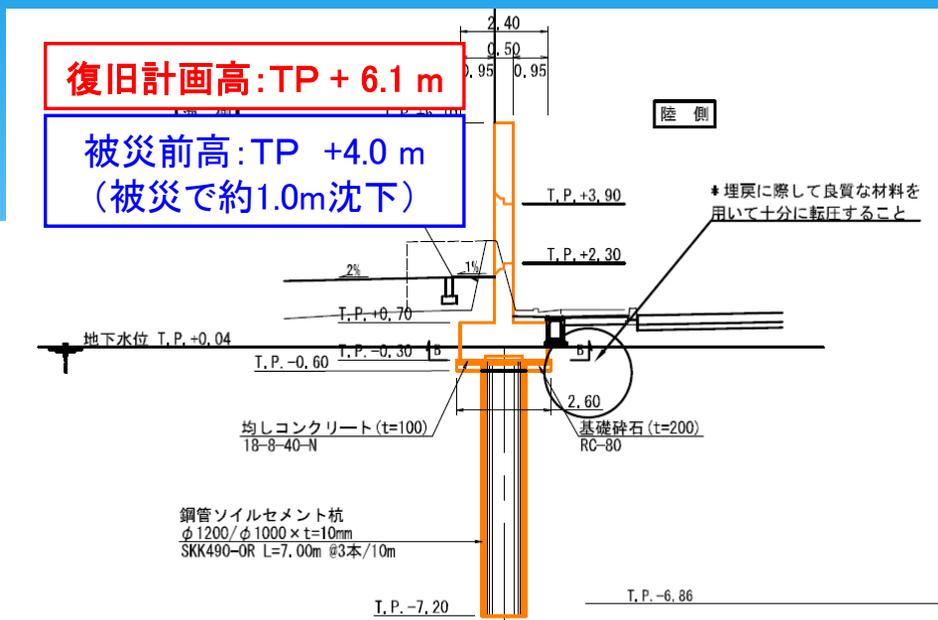
大平地区 : 陸閘2基、樋門2基



須賀地区の水門・陸閘は、自動閉鎖システム対象
大平地区の陸閘・樋門は、常時閉鎖

復旧計画

数十年～百数十年の頻度で発生している津波から人命・財産等を守る



※湾口防波堤により、堤防高が低く抑えられている

環境（景観）への配慮

○隅角部を曲線形に



○スリット窓の設置





岩手県の津波防災が変わります!

岩手県 水門・陸閘 自動閉鎖 システム

堤防に整備された水門・陸閘が背後の街を守る「堤防の機能」を発揮するためには、津波が遡上する前に水門等を確実に閉鎖する必要があります。しかし、東日本大震災では、これら水門等の閉鎖作業に従事した多くの消防団員が被害に遭ってしまいました。

そこで岩手県では、衛星通信ネットワークにより水門等を自動的に閉鎖し、津波時に現地で人が操作することなく、安全かつ迅速・確実に水門等を閉鎖する仕組みをつくりました。

ゲートが自動的に閉鎖!

閉鎖指令を受信すると、操作員が現地に行かなくても、水門・陸閘のゲートが自動的に閉まります。



高い場所へ避難だね!

うにっち

自動閉鎖システムの概要

Point①

スピーカーや回転灯などで海岸周辺にいる人に避難を知らせます!

津波注意報等が発表されると、水門・陸閘は自動閉鎖システムにより、安全周知設備（スピーカー・回転灯・電光掲示板・信号機等）が作動します。沿岸にいる人はすぐに海岸から離れて、避難場所や避難ビルなど安全な場所に避難してください。

Point②

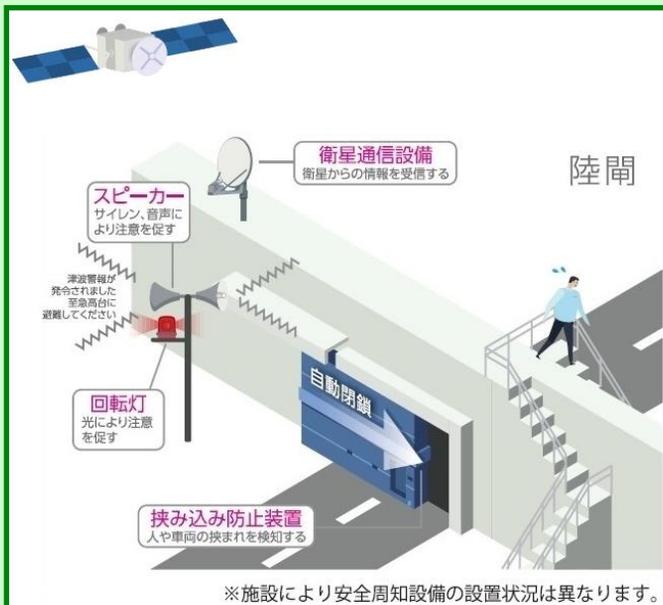
海岸にいる人は、近くの階段等から避難!

ゲートが動き始めたらゲートを通ろうとはせずに、施設付近の階段から避難するようにしてください。

Point③

ゲートに挟まれないように、挟み込み防止装置を設置!

ゲートはゆっくり閉まり、挟み込み防止装置（人や車両の挟まれを検知する）が設置されています。しかし、ゲートに障害物が挟まってしまうと、閉鎖することができなくなります。車を止めたり物を置かないようにしましょう。





釜石港海岸

岩手県沿岸広域振興局土木部

三陸復興